



第1回  
第2回

# 訪問看護新人研修

日程：令和元年6月29日(土)  
10月26日(土)  
10:00～16:00

会場：佛教大学二条キャンパス

## ▶目的

訪問看護制度及び業務内容の理解とともに、予測を踏まえた判断のもと看護実践ができ、利用者を統合的に捉え生活者としての視点の重要性を学ぶ。

また、事例検討の多職種連携においては「京あんしんネット」連携体制構築も学ぶ機会とする。体制構築も学ぶ機会とする。



## ▶講師

医療法人健康会

訪問看護ステーションみなみ

訪問看護認定看護師 山本 かおり 氏

公益社団法人信和会

訪問看護ステーションどんぐり

訪問看護認定看護師 小林 菜穂子 氏

## ▶内容

- 10:00～10:45 訪問看護の歴史・現状・制度  
10:45～11:25 グループワーク  
・訪問看護師になって良かったこと  
・訪問看護で困る事  
・訪問マナーで気を付けていること
- 11:25～11:45 みんなの訪問看護経験を共有  
11:45～13:00 昼休憩  
13:00～14:00 グループワーク(約6名程度)  
事例検討  
病状のアセスメント、リスクマネジメント、  
多職種連携、家族支援
- 14:00～14:20 休憩(休憩中の作業有)  
14:20～14:35 グループワーク感想・質問  
14:35～14:45 模擬解答・振り返り・まとめ(資料配布)  
14:45～15:30 グループワーク  
～価値観の違いについて知ろう～  
15:30～15:45 まとめ 15:45～16:00 アンケート

令和1年度新人研修が今年度は2回(同内容)開催されました。

訪問看護師になられて6か月~2年目の新人さん達の緊張感が伝わってくる中、講師の笑顔でのプロフィール紹介から始まり、基本的な訪問看護の歴史や現状、また訪問看護において切っても切れない関係である制度について分かりやすく説明されました。

またグループワーク開始前にアイスブレイク、そして自己紹介という流れで少し緊張感もほぐれ、グループワークも導入しやすかったのではないのでしょうか。



午後にはすっかり打ち解けた雰囲気笑顔や会話も増えていました。また、真剣な面持ちで事例検討に取り組む姿も見られました。



訪問看護師になり、誰でも1度は経験する、病院とは違うギャップ・壁にも、気持ち・悩みを共有する事で少しでも乗り越えていけるよう、また研修後のアンケートより“視野や考えが広がった”や“悩みが共有できてよかった、楽しかった”という意見や、制度に関しては“もっと詳しく知りたい”“時間をとって詳しく説明してほしい、具体的に知りたい”という意見が多数あり今後の新人教育に活かせる、みんなで成長できる研修となりました。



取材：広報委員会  
京都府訪問看護ステーション協議会  
KYOTO VISITING NURSE STATION CONFERENCE